

船坂自治会と市では、今後のまちづくりに向けた取組みの第一歩として、「集落点検」を行うことにしました。「集落点検」とは、船坂の将来の姿を予測するために、まず、船坂の現状を正確に知ろうというものです。

集落点検の取組みは、隣保単位で行う計画です。取組みの経過・様子を、この「通信」を通じて、地域住民の皆さんにお知らせしていこうと思っていますので、どうかよろしく願いいたします。

■集落点検事業が始まりました！

7月27日(日)午後1時30分より、船坂地区の集落点検事業が始まりました。この日は、1班を対象に開催し、住民の皆さん11名が集まりました。

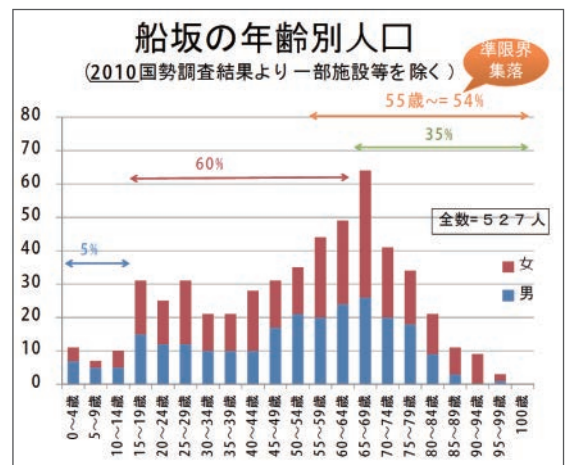
地域の皆さんの他、「ふなさか組」の大学生が3名、西宮市役所から3名、人・まち・住まい研究所から2名が参加して行われました。



お集まりいただいた1班の皆さん

■集落点検ってなぜ必要なの？

日本の人口が減少していく中で、船坂のような地域は、どうなってしまうのか、限界集落になっていずれ消滅してしまうのか？それを明らかにするためには、役所のデータだけでは足りないため、各家庭の状況を調べる必要があるのです。



船坂の年齢別人口 (準限界集落?)

■集落点検ってどんなことするの？

集落点検といっても特別な検査をするわけではなく、各家庭でアンケートのようなものに答えることが中心になります。家族の構成や、よそに住んでいる家族のこと、ふだん困っていることなどを聞かれます。

個人的な内容が多いので、答えるのに抵抗がある人もいるかも知れませんが、基本的には無記名でいいので、少しは気が楽です。分からないところ・書けないところは手伝ってもらえますし、記入したくないところは記入しなくて大丈夫です。



皆でアンケートに記入しているところ

■昔なつかしい写真スライド上映も…

「ふなさか組」の学生の皆さんが、船坂小学校から発見された昔の写真を整理してくれています。

この写真のスライド上映もありました。

盆踊りの時にも上映会があるそうですし、来年の3月末ごろまでには、写真を本にまとめる計画もあるそうです。

これは楽しみですね



「ふなさか組」の皆さんは、これからも集落点検に参加し、古い写真の説明ができる人の話を聞いたりしたいそうです。他にも昔の写真がないかも募集中です。

■地図を使って船坂の歴史を振り返る

アンケート提出後は1班の地図を広げ、皆で、昔はここにこんなものがあった、ここでよく遊んだ、などの話をして、それを地図上に記録してもらいました。

- 昔、寒天を作っていた場所
- 竹を売り消防団の活動資金を作ったこと
- 青年団が芝居をしていたこと
- 冬は竹スキー/池でスケートをしたこと

など、たくさんの思い出話がでて、とても盛り上がりました。

この記録は、現在船坂小学校内に計画中の、郷土資料館に地元の皆さんの証言として展示したり、今後のまちづくりのヒントにしたいと思っています。

皆さんもぜひ、地域の思い出や、昔のことなどをお話し下さい！

■今後の集落点検の予定

各隣保の予定は下記の通りです(場所は公会堂)

8月 23日(土)	10:00 ~ 12:00	第2・4隣保
	13:30 ~ 15:30	第5隣保
8月 24日(日)	10:00 ~ 12:00	第6隣保
	13:30 ~ 15:30	第7隣保
8月 30日(土)	10:00 ~ 12:00	第8隣保
8月 31日(日)	13:30 ~ 15:30	第9隣保
9月 13日(土)	10:00 ~ 12:00	第10隣保

皆さん、できるだけ参加をお願いいたします。

ご自分の隣保の会合に出席できない方は、別の隣保の会合でも結構ですので、ご参加下さいますようお願いいたします。

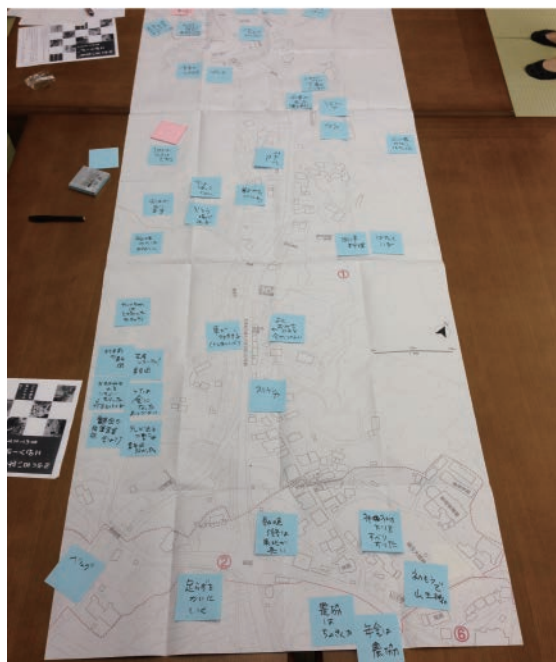
結果がまとまったら、秋頃に、皆さんに結果を発表し、今後の対応を考える会を開く予定です。



手伝いに来てくれた「ふなさか組」の皆さん



「ふなさか組」が取集中の昔の写真の1枚



出来上がった1班の地図

